

和歌山県立医科大学附属病院カフェ運営事業者選定に係る
公募型プロポーザルの審査結果について

標記の公募型プロポーザルについては、和歌山県立医科大学附属病院テナント運営事業者選定に係る公募型プロポーザル審査委員会における審査により、次のとおり決定しました。

1 公募型プロポーザル結果

応募者名	評価点（100 満点）	評価区分ごとの評価点（配点）		備考
株式会社光洋	81.8	大学の収益性（20）	20.0	運営事業者候補者
		大学の収益性以外（80）	61.8	
応募者A	65.3	大学の収益性（20）	4.3	
		大学の収益性以外（80）	61.0	

2 プロポーザル審査委員会の構成

役職	氏名	備考
委員長	東 紘資	弁護士
副委員長	富宅 哲生	公立大学法人大阪公立大学事務局長
委員	山本 功	和歌山県難病団体連絡協議会会長
委員	西村 好晴	附属病院長
委員	芝瀧 ひろみ	附属病院看護部長

3 評価項目及び配点、評価の方法

別紙のとおり

評価項目及び配点

区分	評価項目	配点	評価内容
全般的事項	店舗の運営方針	10	店舗の設置目的を理解し、利用者のニーズに合致したコンセプトになっているか。
	店舗のデザイン	10	病院の正面玄関にふさわしいデザイン・色彩となっているか。
	環境に配慮した取組	5	環境に配慮した取組に関する考え方が評価できるか。
大学の収益性	売上歩合率	20	$\frac{\text{提案歩合率}}{\text{最高歩合率提案者の歩合率}} \times 20$
業務実施体制	人員体制	5	人員体制が十分であるか。
	従業員の接遇向上に対する取り組み内容	5	従業員への接遇教育が十分か。利用者からの要望や苦情への対応方針はどうか。
	食品衛生・品質管理	5	食品衛生・品質管理の体制及び事故防止策が十分であるか。
利用者の利便性	営業日・営業時間・休業日	15	営業時間等の考え方が評価できるか。
	店舗のレイアウト	5	利用しやすいレイアウトか。車いす利用者等に十分配慮されているか。
	商品・サービス	15	商品や取扱いサービスの構成が魅力的か。利用しやすい価格か。
その他アピールポイント		5	その他提案内容が他事業者より優れているか。
合計		100	

評価の方法

「評価項目及び配点」の「評価項目」（売上歩合率を除く。）ごとに、提出された提案書類等の応募書類及びプレゼンテーションの内容について総合的に審査し、下記の評価基準に従い5段階で評価を行う。

評価基準	非常によい	よい	普通	やや劣る	劣る
評価	5	4	3	2	1